▼文　芸
＜小説・童話＞

ディケンズ寄稿集

The Dent Uniform Edition of “Dickens’ Journalism”. 4vol. eds. by Michael Slater and John Drew (London：Dent, 2000) を原典に、初訳の寄稿を収録。

チャールズ・ディケンズ　著／田辺洋子 訳
A５判 720 頁・本体 7,400 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-457-0 C3097　2018 年 10 月 1 日発行

アメリカ探訪　イタリア小景

原　典　は「American Notes for General Circulation and Pictures from Italy」訳本。

チャールズ・ディケンズ 著／田辺洋子 訳
A５判 479 頁・本体 6,000 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-373-3 C3097　2016 年 12 月 25 日発行

ボズの素描滑稽篇　物臭徒弟二人のなまくら膝栗毛他

原典は Sketches of Young Gentlemen / Sketches of Young Couples / The Mudfog and Other Sketches / The Lazy Tour of Two Idle Apprentices / The Life of Our Lord / Complete Plays and Selected Poems。

チャールズ・ディケンズ 著／田辺洋子 訳
A５判 543 頁・本体 6,000 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-306-1 C3097　2015 年 10 月 19 日発行

ハンフリー親方の時計　御伽英国史

田辺洋子による、ディケンズ翻訳書。原典は、「Master Hunphrey's Clock」「A Child's History of England」訳本。

チャールズ・ディケンズ 著／田辺洋子 訳
A５判 552 頁・本体 6,000 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-277-4 C3097　2015 年 2 月 10 日発行

翻刻掌篇集　ホリデー・ロマンス他

原　典　は The Uncommercial Traveller and Reprinted Pieces 。『翻刻掌篇集』と「街灯点灯夫の物語」「ホリデーロマンス」のほか短編４篇を収録。

チャールズ・ディケンズ 著／田辺洋子 訳
A５判 470 頁・本体 6,000 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-259-0 C3097　2014 年 3 月 25 日発行

逍遥の旅人

『オール・ザ・イヤー・ラウンド』誌掲載の随筆や素描をまとめたものと、その後の廉価版、全集版、ギャズヒル版に収録した作品、合計 37 篇を一冊にまとめた　The Uncommercial Traveller 全訳。

チャールズ・ディケンズ 著／田辺洋子 訳
A５判 425 頁・本体 6,000 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-219-4 C3097　2013 年 7 月 1 日発行

クリスマス・ブックス

ディケンズの「クリスマス・キャロル」「鐘の精」「炉端のこおろぎ」「人生の戦い」「憑かれた男」の５作を完訳収録。

チャールズ・ディケンズ 著／田辺洋子 訳
A５判 580 頁・本体 6,500 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-188-3 C3097　2012 年 9 月 1 日発行

クリスマス・ストーリーズ

原典はエヴリマン・ディケンズ版。チャールズ・ディケンズが書いた部分をのみ訳出。「クリスマス・ツリー」「七人の貧しき旅人」「誰かさんの手荷物」ほか。「エヴリマン版序説抄訳」「訳者解説」付。

チャールズ・ディケンズ 著／田辺洋子 訳
A５判 830 頁・本体 7,500 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-162-3 C3097　2011 年 12 月 15 日発行

大いなる遺産

孤児ピップは、莫大な遺産の相続人としてふさわしい紳士の教養を身につけるべく、ロンドンへと向った。そこで彼を待ち受けていた奇妙な運命とは……。代表傑作の完全新訳。

チャールズ・ディケンズ 著／田辺洋子 訳
A５判 600 頁・本体 6,500 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-135-7 C3097　2011 年 3 月 10 日発行

エドウィン・ドゥルードの謎

長閑な大聖堂の町でクリスマス前夜に起きた失踪事件、果たしてエドウィンは生きているのか殺されたのか？人間の心の悲しみと愛憎の機微を明るみに出すディケンズ絶筆の新訳。

チャールズ・ディケンズ 著／田辺洋子 訳
A５判 328 頁・本体 4,500 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-117-3 C3097　2010 年 10 月 20 日発行

チャールズ・ディケンズの『クリスマス・ストーリーズ』

『クリスマス・ストーリーズ』に収められた二十篇の中短篇作品群から三篇「柊屋」「英国人捕虜の危険」「幽霊屋敷」を選び出し訳出。

チャールズ・ディケンズ 著／篠田昭夫 訳
四六判 186 頁・本体 1,800 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-147-0 C1097　2011 年 9 月 13 日発行

ペイシェンス

W・S・ギルバート 著／上村盛人・上岡サト子・山本薫 訳
四六判 150 頁・本体 1,200 円＋税（10%）

W・S・ギルバートが台詞を書いたサヴォイ・オペラ『ペイシェンス』の台本翻訳。愛し合う男女の愛をテーマに軍人、詩人、恋に悩む 20 人の乙女らが繰り広げるドタバタ喜劇。

ISBN978-4-87440-962-6 C0097　2007 年 2 月 10 日発行

ありふれたこと

クリスティーナ・ロセッティ 著／橘川寿子 訳
四六判 134 頁・本体 1,200 円＋税（10%）

Commonplace and Other Short Stories（1870）の表題作の翻訳。海辺の町ブロンプトン・オン・シーと都会ロンドンを舞台に描かれる三人の姉妹の結婚をめぐる物語。

ISBN978-4-86327-374-0 C0097　2016 年 12 月 15 日発行

シャーロット・テンプル

スザンナ・ローソン 著／山本典子 訳
B 6判 242 頁・本体 1,200 円＋税（10%）

親切ごかしの罠にはまり、結婚の約束に翻弄されたあげく、身重のまま捨てられた美少女の悲哀にみちた運命。

ISBN978-4-87440-757-8 C0097　2003 年 7 月 10 日発行

ルーシー・テンプル

スザンナ・ローソン 著／山本典子 訳
B 6判 308 頁・本体 1,200 円＋税（10%）

シャーロット・テンプルの遺児ルーシーの奇しき因縁に翻弄される愛と悲しき宿命――夢見がちなメアリー、思慮深いオーラ、慈善活動に身を捧げるルーシー、3 人の運命は…

ISBN978-4-87440-968-8 C0097　2007 年 5 月 1 日発行

サントクロワ修道院異変
―狼を率いる王女―

Régine Deforges 著／秋山知子 訳
四六判 420 頁・本体 2,800 円＋税（10%）

賊に襲われて後しばし狼に育てられたヴァンダ。元フランク王妃の養女となったが、脱走・反乱を起こした修道女たちのリーダーとなり狼の一群を率いて戦う。史実に材を得た稀有の物語。

ISBN978-4-86327-095-4 C0097　2010 年 5 月 20 日発行

中世アルメニア寓話集

Mkhitar Gosh、Vardan Aygektsi 著／谷口伊兵衛 訳
四六判 86 頁・本体 1,500 円＋税（10%）

アルメニアのキリスト教徒のあり方を世間・日常風景を織り交ぜながら描写する、独特の世界観がにじみ出る寓話集。

ISBN978-4-86327-184-5 C0098　2012 年 6 月 1 日発行

戦後台湾の日本語文学 黄霊芝小説選〈POD 版〉

黄霊芝 著／下岡友加 編
菊判 288 頁・本体 2,000 円 ＋税（10%）

黄霊芝の日本語小説 10 編、書き下ろし 1 編を収める。その殆どを 1940 年後半～ 60 年代の戒厳令下の台湾社会を作品背景とし、また人物の思いこみやユニークな思考が作り出す、独創的な世界へと読む者を引き込む。

初版 2012 年 6 月 20 日発行（品切）
ISBN978-4-86327-521-8 C0096　2020 年 4 月 10 日発行

戦後台湾の日本語文学 黄霊芝小説選 2

黄霊芝 著・下岡友加 編
菊判 211 頁・本体 2,000 円＋税（10%）

2006 年旭日小綬章受賞者、黄霊芝の日本語小説集第 2 編。小説 7 編、童話 4 編、書き下ろし俳句「自選百句」を収録。

ISBN978-4-86327-294-1 C0097　2015 年 6 月 20 日発行

ポストコロニアル台湾の日本語作家
―黄霊芝の方法―

下岡友加／2021年ICAS Book Prize 受賞／2018年度学術振興会助成
A 5判 248 頁・本体 4,600 円＋税（10%）

正岡子規国際俳句賞受賞者であり、台北俳句会を 45 年牽引してきた日本語作家・俳人の黄霊芝の方法を詳らかにする書。作家との対話三篇も収める。

ISBN978-4-86327-467-9 C3095　2019 年 2 月 20 日発行

島の地図

鈴木正道 作・竹本三郎 絵
A 5判 200 頁・本体 1,500 円＋税（10%）

新任の先生を迎えに港へ行った子どもたち、船から降りてきたのはお坊さんの格好をした人で…（新しい先生）。中国小学生新聞（中国新聞社　昭和 29 年 7 月 12 日～ 12 月 31 日）に掲載された連載小説計 171 回の書籍化。

ISBN978-4-86327-361-0 C0093　2016 年 8 月 1 日発行

スカートをはいた猫
―古谷清刀　短編集―

古谷清刀
B 6判 200 頁・本体 1,800 円＋税（10%）

粉屋の息子を婿入りさせるため、はき慣れぬスカートをはいて縁結びに励む猫の奮闘記ほか、多彩な言葉のパレットで描く妖かしパロディ絵巻！

ISBN978-4-86327-002-2 C0093　2008 年 4 月 26 日発行

君よ知るや五月の森

古谷清刀
四六判 896 頁・本体 4,800 円＋税（10%）

「最高の友達で兄弟で恋人」を求めて全てを捧げ合う日々の幸福を、二世代の少年たちの初恋を通して描く学園版『源氏物語』。

ISBN978-4-87440-843-8 C0093　2004 年 12 月 1 日発行

島の贈物

中１で被爆した下級生の故郷を訪ねた主人公の、心の変化を描いた表題作品のほか、14 編を収録した短篇集。

藤本　仁
四六判 247 頁・本体 1,800 円 ＋税（10%）
ISBN978-4-87440-994-7 C0093　2007 年 11 月 20 日発行

椎の葉の鳴る里

西海の小島に育つ子どもたちの天衣無縫の姿を詩情豊かに描く学校小説。生き生きした九州の島ことばに彩られる痛快な悪童物語。

豊永　徳
B 6判 280 頁・本体 1,420 円 ＋税（10%）
ISBN978-4-87440-553-6 C0093　1999 年 5 月 10 日発行

地球酷似惑星Ｕにおけるコロナ禍類似の大事件〈POD 版〉―天埜迪哉の夢物語と随想（その３）―

世界を騒がすコロナ禍での人々の対応は果たしてこれで良いのか―。地球によく似た惑星Ｕで発生したウィルス禍にその顛末を描く。

天埜迪哉
四六判 156 頁・本体 1,700 円 ＋税（10%）
ISBN978-4-86327-568-3 C0095　2021 年 7 月 15 日発行

悲運の峪〈POD 版〉

時は 1970 年代初頭。大学生の「わたし」は、ひょんなことから小学生、絢子に勉強を教えることになる。両親の死を発端に、「金親」宅に身を寄せた絢子。彼女から送られた手紙に綴られる、ダム建設下の寒村での連死と衰運の真相とは――。

木屋五雨
四六判 276 頁・本体 1,800 円 ＋税（10%）
ISBN978-4-86327-574-4 C0093　2021 年 10 月 20 日発行

科学の森の猿〈POD 版〉

子どもにも大人にも楽しめるショートストーリー３篇収録。表題作ほか「じろうくんの天国」「ごんぞのなみだ」。

木村奎五
B 6判 84 頁・本体 900 円 ＋税（10%）
初版 2002 年 12 月 25 日発行（品切）
ISBN978-4-86327-480-8 C0095　2002 年 12 月 25 日発行

まあ子の小さな童話集

子ども向け文学作品集。楽しいイラストとともに「手づくりおやつ」感覚で楽しめる、友情、きょうだい・家族の温かさ、やさしさや笑顔のつまった童話集。

阿部雅子
四六判 214 頁・本体 1,300 円 ＋税（10%）
ISBN978-4-86327-359-7 C0093　2016 年 11 月 3 日発行

Fantasia〈POD 版〉

代々魔法使いの血を受け継ぐ主人公・まひろが様々な試練を乗り越え、蓬莱魔法学校入学を目指す「GIFTED　まひろと開花ミッション」ほか

まるん
A 5判 292 頁・本体 2,500 円 ＋税（10%）
ISBN978-4-86327-561-4 C0093　2021 年 7 月 12 日発行

ステキな神様〈POD 版〉

子どもの頃には誰もが信じていたいた「神様」をテーマにした、大人も楽しめる７編の童話。オリジナル曲「まるんのテーマソング」「心の奥の神様たち」ダウンロードコードの特典付き。

まるん
A 5判 142 頁・本体 1,500 円 ＋税（10%）
ISBN978-4-86327-500-3 C0093　2019 年 12 月 5 日発行

＜歌集・詩集・句集＞

リセット〈POD 版〉

初詩集から 20 年、過去と未来、死と生を見つめ続けてきた著者の研ぎ澄まされた感性で紡ぐ絶望と希望の第４作。

早瀬さと子
四六判 102 頁・本体 1,238 円 ＋税（10%）
ISBN978-4-86327-592-8 C0092　2022 年 5 月 28 日発行

歎きの河 片柳寛詩集

借曲集『愛と赦し』『愛と悲しみ』『愛といのち』『あのねのうた』四部作の歌詞集。

片柳　寛 著・木村逸司 編
A 5判 164 頁・本体 1,800 円 ＋税（10%）
ISBN978-4-86327-248-4 C0092　2014 年 3 月 3 日発行

詩集　ただ一度

果樹園／あの大空の彼方に／空と雲／逝く夏の妹／垂乳根の母／おい　小僧／蝶　他

松井博文
A 5判 52 頁・本体 1,400 円 ＋税（10%）
ISBN978-4-86327-274-3 C0092　2014 年 9 月 1 日発行

射　程
―たとえば晩夏、たそがれに放つ射手座―

久替痩治 詩・前垣内輝行 画
A5変形判 94頁・本体 1,700円＋税（10%）

過ぎ去った物語は、夢幻のはてに、未来を映しだしている――60余年の生涯を凝縮する詩と、詩をやさしく支える挿し絵。

ISBN978-4-87440-600-7 C0092　2000年8月1日発行

増補改訂版 SF・科学ファンタジー句集

天瀬裕康 編
四六判 165頁・本体 1,600円＋税（10%）

ＳＦ俳句は存在するのか？　様々な俳句から見える科学や宇宙、ＳＦの世界をのぞく。

ISBN978-4-86327-337-5 C0092　2016年3月30日発行

土　偶
―鶴田こと句集―

鶴田清司 編
四六判 240頁・本体 2,700円＋税（10%）

編者の母が二十年以上にわたり続けてきた山梨日日新聞『山日文芸』や俳誌『雲母』『白露』への投句をまとめた句集。俳句をめぐるエピソードや編者による作品鑑賞も掲載。

ISBN978-4-86327-441-9 C0092　2018年6月日発行

＜文芸評論＞
新　刊

〈詩による評伝〉被爆作家が描き告げる 林京子の反核世界

天瀬裕康

長崎出身の被爆作家、林京子。その生い立ちや人生、作品や評価を叙事詩という斬新な形式で纏め上げた評伝。林京子の生い立ちから作家デビューまでをまとめた1章、作品のいくつかを周辺の状況とともに取り上げた2章、アメリカの影響や原発小説に触れ、評価について論じた3章に、全30篇を収録する。

四六判 112頁・本体 1,200円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-615-4 C0095　2023年2月1日発行

既刊書一覧
＜文芸評論＞

行動する詩人 栗原貞子
―平和・反戦・反核にかけた生涯―

松本滋恵
四六判 306頁・本体 2,500円＋税（10%）

詩人栗原貞子は「原爆被爆者も加害者である」と明言、反戦・反核と平和運動に92年の生涯をかけた。その作品と思想を、74歳で大学院に入学、77歳で博士論文をものした著者が、柔らかな筆致で評釈する。

ISBN978-4-86327-608-6 C1023　2023年4月3日発行

薄命の歌人　石川啄木小論集

井上信興
四六判 220頁・本体 1,500円＋税（10%）

「一握の砂」の巻頭歌にある“東海”についての解釈を、諸説をもとに検討するほか、啄木の生活や思考、足跡記録を独自の私解を含めて論述。

ISBN978-4-87440-871-1 C0092　2005年4月10日発行

終章　石川啄木

井上信興
四六判 214頁・本体 1,800円＋税（10%）

生涯を通じて啄木を支えた人物に焦点をあて論述するほか、直筆ノートに関する筆跡の疑惑、啄木碑、郁雨との関係について述べる、歌と生活を追い続けてきた著者渾身の書。

ISBN978-4-87440-930-5 C0092　2006年6月26日発行

続・終章　石川啄木

井上信興
四六判 250頁・本体 1,800円＋税（10%）

「東海の歌」についての諸説と反論、「大森浜説」を定説とすべく論述する。啄木が残した日記、書簡からみた人物評、著者の執筆時の心がけや啄木研究の始まり秘話を収録。

ISBN978-4-87440-981-7 C3093　2007年8月10日発行

漱石と広島〈POD版〉

冨沢佐一
四六判 282頁・本体 2,500円＋税（10%）

「中国新聞」の別媒体「セレクト」に連載された「漱石と広島」を補足、再編し一冊に。これまで知られてこなかった漱石と広島の関係に光を当てた。

初版 2019年6月1日発行（品切）
ISBN978-4-86327-497-6 C1091　2019年12月18日発行

万葉の動物たち

代表的万葉歌から鳥類 49 首、哺乳類 21 首、魚介類 17 首、昆虫類 11 首、その他 2 首の 100 首を詳解。万葉の人びとと動物たちの綾なすいきいきとした世界が目前に迫る。

宮地たか
四六判 320 頁・本体 2,800 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-87440-658-8 C1092　2001 年 11 月 1 日発行

連歌を楽しむ—鑑賞と創作入門—

日本の伝統文芸である「座の文学」の連歌。その楽しさを感じてもらうことを目的に、連歌の作品のほか連歌論や連歌に関する話なども紹介し、連歌の理解を深められるようにした。巻末付録に連歌創作時に役立つ事項を掲載。連歌の奥深さを知る好著。

黒岩　淳
新書判 224 頁・本体 1,000 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-86327-530-0 C0092　2020 年 8 月 1 日発行

連歌の息吹
—つながり、ひろがる現代の連歌—

数人で五七五の長句と七七との短句を交互に付けていく日本の伝統文芸である「連歌」に魅せられ 25 年。著者の参加した連歌会を中心に、座の報告から実作方法、関連図書の紹介まで、連歌の魅力に迫る。

黒岩　淳
A 5判 218 頁・本体 2,000 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-86327-354-2 C0092　2016 年 8 月 1 日発行

日本語の空間〈上〉
—日本人はどこから来たのか？—

日本語と日本人の形成過程を古代文献から推察——わたしの日本語／日本人の起源／大和朝廷の成立／古事記撰録／日本書紀／万葉集／平安時代初期

文沢隆一
四六判 280 頁・本体 1,905 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-87440-961-9 C0081　2007 年 2 月 1 日発行

日本語の空間〈中〉
—紫式部は男嫌い？—

平安から鎌倉に至る文学作品と作者たちの背景——ことばのうつり変わり／平安時代中期／平安時代後期／鎌倉時代

文沢隆一
四六判 264 頁・本体 1,905 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-87440-988-6 C0081　2007 年 11 月 1 日発行

日本語の空間〈下〉
—庶民階級のめばえ—

南北朝以降の社会の変化と文芸・芸能・庶民文化——南北朝から室町時代へ／中世文化の胎動／戦国から江戸時代へ／江戸時代から現代へ

文沢隆一
四六判 308 頁・本体 1,905 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-87440-999-2 C0081　2010 年 2 月 20 日発行

星のことづて　御伽草子の再話集

室町時代に生まれた短編物語「御伽草子」の数々。渋川版には未収録の作品の御伽草子作品の中から十編を選りすぐり、分かりやすい現代語で再話する。

畠山美恵子
四六判 184 頁・本体 900 円 ＋税（10%）　IISBN978-4-86327-535-5 C0093　2020 年 10 月 1 日発行

星のことづて 第二集　御伽草子の再話集

前著「星のことづて」続編。室町時代に生まれた短編物語「御伽草子」作品の中から 12 編を選りすぐり、分かりやすい現代語で再話する。

畠山美恵子
四六判 202 頁・本体 900 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-86327-560-7 C0093　2021 年 6 月 1 日発行

星のことづて第三集　御伽草子の再話集

室町時代に生まれた短編物語「御伽草子」の数々。頼朝の娘大姫の悲しい物語など 12 編を選りすぐり、分かりやすい現代語で再話する。

畠山美恵子
四六判 208 頁・本体 900 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-86327-591-1 C0093　2022 年 5 月 6 日発行

広島の文学〈改訂増補版〉

正岡子規、鈴木三重吉、志賀直哉、中村憲吉、倉田百三、大木惇夫、井伏鱒二、大田洋子、林芙美子、原民喜、山代巴、近藤芳美、木下夕爾、大庭みな子、大江健三郎、ほか。

岩崎文人
B 6判 150 頁・本体 1,500 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-87440-255-9 C1099　1991 年 10 月 15 日発行

原爆を伝える子どもの文学
—ヒロシマからの発信—

広島に生まれ、あるいは広島とかかわりをもった 7 人の作家、大野允子・山口勇子・竹田まゆみ・山下夕美子・吉本直志郎・中澤晶子・那須正幹の、児童文学作品の紹介とその解説。

阿部真人・阿部雅子
A 5判 560 頁・本体 4,800 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-86327-142-5 C1095　2011 年 5 月 20 日発行

中井正文と『広島文藝派』
—或る郊里の地方文壇史—

旧制第五高等学校一年で五校寮歌を作詞、東大独文科時代壇一雄、織田作之助、太宰治等と親交を深めた。戦後広島大学で独文学を講じる傍ら同人誌『広島文藝派』を主宰。その足跡をたどる。

天瀬裕康
四六判 184 頁・2,000 円 ＋税（10%）　ISBN978-4-86327-474-7 C0095　2019 年 3 月 6 日発行

峠三吉バラエティー帖
—原爆詩人の時空における多次元的展開—

天瀬裕康
四六判 214 頁・本体 1,800 円 ＋税（10%）

『原爆詩集』で名を残した峠三吉は、絵を描き音楽を愛したマルチな芸術家だったが、戦前は SF 的とも言えそうな俳句も詠んでいた。

ISBN978-4-86327-198-2 C0095　2012 年 11 月 15 日発行

梶山季之の文学空間
—ソウル、広島、ハワイ、そして人びと—

天瀬裕康
四六判 296 頁・本体 2,700 円 ＋税（10%）

梶山の生い立ちから親交・師弟関係、ライフワークとした三大テーマと作品にまつわる論考を資料をもとに論述。幅広く活躍し多くの人びとに影響を与えた彼の本質に迫る。

ISBN978-4-86327-059-6 C0095　2009 年 4 月 1 日発行

愛、裏切り、美しい人生
—シェイクスピアの心—

熊谷次紘／広島修道大学学術選書 45
A 5 判 490 頁・本体 3,800 円 ＋税（10%）

新しい現代的視点から、『ハムレット』『オセロー』『リア王』『夏の夜の夢』『お気に召すまま』の愛と人生の模様とその意味について解き明かす。

ISBN978-4-86327-029-9 C1097　2009 年 2 月 20 日発行

石の夢
—ボードレール、シュペルヴィエル、モーリヤック—

横山昭正
A 5 判 236 頁・本体 3,000 円 ＋税（10%）

かれらがことばを用いて形象化しようとした世界と苦闘の軌跡をたどり、その方向性を示す試論 9 篇を収録。

ISBN978-4-87440-691-5 C3098　2002 年 3 月 30 日発行

現代日本文学のポエジー
—虹の聖母子—

横山昭正
四六判 244 頁・本体 3,000 円 ＋税（10%）

まどみちお・村野四郎・堀辰雄・志賀直哉の作品における比較文学的アプローチ。１虹の聖母子・２共感覚の詩・３村野四郎の詩法・４『風立ちぬ』小論・５志賀直哉小論。

ISBN978-4-87440-815-5 C1095　2004 年 3 月 25 日発行

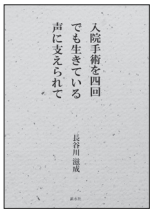
心の二重性
—文学的エッセー—

松本陽正
B 6 判 124 頁・本体 1,000 円 ＋税（10%）

日本と外国文学 12 作品を例に挙げ、物語中における心の二面性を「顔あるいは仮面」「偽善」「分身」の３つの項目から提示し、自己と他者の存在認識の理解を試みる。

ISBN978-4-87440-766-0 C3090　2003 年 7 月 15 日発行

▼随　筆
新　刊



入院手術を四回　でも生きている　声に支えられて　〈POD版〉

長谷川滋成

２年５ヶ月の間に４回の入院、手術を乗り越え、健康を取り戻した著者が、回復の支えとなった周囲の人々からの声を拾い、一冊に収める。

A 5 判 228 頁・本体 1,800 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-637-6 C0023　2023 年 10 月 10 日発行

地域に生きる女性たち　〈POD版〉

中島美那子・塩原慶子

ライフ・ヒストリーの手法の下、茨城県北部に暮らす女性 11 名の人生を取り上げ、その生き方やまなざしを通して浮かび上がる地域社会の姿を記す。

四六判 288 頁・本体 2,000 円＋税（10%）

ISBN978-4-86327-651-2 C1036　2024 年 4 月 5 日発行